

withはかた

発行日
令和3年5月1日

Vol.3

基幹相談支援センターは、障がいのある方の総合的な相談や、地域の相談支援の中核的な役割として、人材育成、地域移行にかかるネットワークの構築、権利擁護などを行います。

現在、コロナ禍において私たちの生活スタイルは大きく変わりました。障がいのある方を取り巻く状況は、さらに厳しいものとなっています。今後、ケアの確保や医療アクセス、生活困窮などのさまざまな問題がでてくることが懸念されます。そうした相談に対応しながら、“障がいのある方とともに暮らす地域づくり”をめざしていきたいと思います。

センター長 長澤

平尾

担当区域：月隈、東月隈、席田
元気にがんばります

荻原

担当区域：那珂、宮竹、弥生
気軽にお声掛け下さい

福永

担当区域：
那珂南、三筑
楽しく頑張ります

久米

担当区域：
板付、板付北
笑顔をつづけて

長澤

担当区域：全域
趣味トレランです

阿比留

担当：計画相談
いつでもどこでも笑顔で



相談事例の紹介

～親亡きあとの不安～

精神障がいのある娘さん（40代）についての相談です。お母様を早くに亡くされ、これまで長い間父娘の2人暮らしでした。数年前にお父様も大腸がんを患い、入退院を繰り返すうちに、自分が居なくなったあとの娘の将来を現実的に考えるようになり、通院先の病院を通して当センターに相談がありました。

娘さんは、統合失調症により一日中家にいる生活が続いているそうです。一人で生活していくには困難なことが多く、お父様が元気なうちに相談先に繋いでおきたいとの思いでした。

今後、病院の相談員と連携をとりながら、少しずつ社会（福祉サービス）との繋がりを広げていかれるよう、支援を進めていくこととなりました。まずは、通院先の精神科デイケアから始めていきます。

JOY倶楽部アトリエフラヴォ作品展

見学に行ってきました!!

東月隈にある就労継続支援B型事業所「JOY倶楽部」では知的障がいのある方がアート制作をおこなっています。今回の作品展は、絵画、Tシャツや小物など様々な作品が展示されました。どれも素晴らしい作品でした。



オストメイトマーク



人工肛門・人口膀胱を造設している人(オストメイト)のための設備があることを表しています。

このマークを見かけた場合にはそのトイレがオストメイトに配慮されたトイレであることについてご理解ご協力をお願いします。

博多区第2障がい者基幹相談支援センター
☎092-589-6292

〒812-0894 博多区諸岡1丁目15-22
FAX 092-589-6293

E-mail daichi@center.email.ne.jp
<開所日> 平日9:00～17:00

※緊急時は専用携帯にて24時間電話受付